

ホリナート錠「DSEP」

を服用される
患者さんにご家族の方へ



第一三共エスファ株式会社

ホリナート錠「DSEP」 を服用される患者さんをご家族の方へ

このお薬は、テガフル・ウラシル配合剤（抗がん剤）と一緒に服用することにより抗がん効果を高めます。



*錠剤は実物大です。

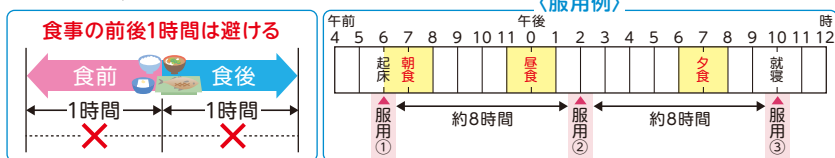
ホリナート錠「DSEP」を服用される前に

次のような方は、服用前に必ず医師または薬剤師にお伝えください。

- 過去に薬を服用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状がでたことのある方
- 他の抗がん剤や放射線治療を受けたことがある方
- **テガフル・ギメラシル・オテラシルカリウム配合剤を服用中または服用を中止して7日以内の方**
- 骨髄抑制（貧血、白血球減少、血小板減少）がある方
- 下痢（水様便）、消化管潰瘍または消化管出血がある方
- 感染症、水痘（みずぼうそう）、糖尿病にかかっている方
- 妊婦、妊娠している可能性がある、または授乳中である方
- 肝臓、腎臓、心臓に障害のある方、または過去にこれらの既往があった方

服用方法について

- 服用量は、患者さんの症状などにあわせて医師が決めます。
- このお薬は、テガフル・ウラシル配合剤と同時に、1日3回（食事の前後1時間は避ける）服用してください。



- **2回分を一度に飲まないでください。**
飲み忘れた場合は、忘れた分をとばして次の服用時間に1回分を飲んでください。
- 誤って多く飲んだ場合は、医師または薬剤師に相談してください。

**医師または薬剤師の指示なしに、自分の判断で服用を中止したり、量を減らしたりすると病気が悪化することがあります。
指示どおりに飲み続けることが重要です。**

（裏面も必ずお読みください）

服用中に注意していただきたいこと

副作用の種類や程度にもよりますが、症状がひどい場合はいったん飲むのをやめて、すぐに医師・薬剤師にお知らせください。

●お薬を飲みはじめてから注意する症状

下痢、腹痛、発熱、口内炎、食欲不振、吐き気、嘔吐、体がだるい、色素沈着、皮膚や白目が黄色くなる、発疹、かゆみ、鼻や歯ぐきからの出血などの症状があらわれることがあります。



下痢



腹痛



口内炎



色素沈着

☆**激しい腹痛**や**激しい下痢**の症状があらわれた場合は、すぐに医師に連絡してください。

次のような症状に気づいた場合も、いったん飲むのをやめて、すぐに医師・薬剤師にお知らせください。

- しびれ、ふらつき、手足がふるえる、手足がこわばるなどの神経症状
- せきがでる、息が苦しい、息切れなどの呼吸器の症状
- 胸が痛む、動悸がする、胸がしめつけられる感じなどの循環器の症状
- 全身の発疹、かゆみ、じんましん、皮下にあざができるなどの皮膚症状
- 顔や手足がむくむ、尿の量が減る、尿の色が濃くなる、尿や便に血が混ざる
- においを感じにくい(嗅覚障害)

この他にも、気になる症状があらわれた場合は、医師・薬剤師にご相談ください。

定期検査について

副作用には症状がなく自分ではわかりにくいものがあります。服用中は、定期的に診察や検査(血液、肝臓や腎臓の検査など)が行われます。必ず、医師の指示に従い、受診しましょう。

連絡先(医療機関名)



Daiichi-Sankyo

第一三共エスファ株式会社

EPFOLIP00101-1

2017年6月作成

製造販売元

第一三共エスファ株式会社

東京都中央区日本橋本町3-5-1



販売提携

第一三共株式会社

東京都中央区日本橋本町3-5-1

EPPOLIP00101-1

2017年6月作成